

民生委員・児童委員

ボランティア活動紹介コーナー

民生委員は児童委員を兼ねるの
で、妊娠婦から児童、障がい者、
高齢者まで地域の身近な相談相手
として支援の活動をしている。

ママたちの健康診査中赤ちゃん
を預かり、安心して健診を受けら
れるようお手伝いをしたり、幼児
の親子で遊ぶお手伝いをするこ
ともある。

児童が登校する際も「行ってらっ
しゃーい」と声をかけ、下校時も
姿を見ると声をかけ見守る。

小中学校の卒業・入学式にも来
賓として参列させていただく。子
どもたちの成長していく姿に感動
を覚えることもある。

高齢者宅を訪ねると、中から
「動けない」と声かして救急車を
呼ぶこともある。街で「お元気で
すか」と声をかけると「いつもあ
りがとうございます」と嬉しそう
に返事をしてくれた高齢の方が、
会う度に弱っていく姿に心配して
いたら、「亡くなりました」と連絡が入
った時は寂しく落ち込むこともあ
る。「お変わりのびいませんか。書
く
な
っ
て
き
ま
し
た
の
で
水
分
を
し
っ
か

り摂って、熱中症に気を付けてく
ださいね」「高齢者を狙った特殊
詐欺事件の被害が増えていきますの
で気を付けてください」と大田区
と警察からのチラシを持って、担
当のひとりの暮らし高齢者宅を訪問。
新型コロナウイルスが今年の5月8日から
5類移行に伴い、対面での訪問が
可能になったため久しぶりに見る
ことができた笑顔にほっとした。

障がい者施設つめのき園での
「いきいき祭り」のお手伝いなど、
少しずつではあるが、支援の活動
もコロナ禍前に戻りつつあり、ま
た忙しくなってきた。

民生委員・児童委員は「業務負
担増 担い手不足」と一般紙でも
取り上げられたが、後任が決まら
ず欠員となっている地域もあると
いう。定年も73歳から75歳になっ
た。私たちを取り巻く環境は、自
然災害も含め経済的困窮や社会的
孤立、ひきこもり、ヤングケアラー
などの課題が顕在化し、これまで
以上に地域での支援が必要になる。
これからもお
せっかいの精
神で見守って
いきたい。



東京都民生児童委員
連合会キャラクター

▼ミンシー

令和5年度 糀谷地区 地域情報誌編集委員

編集委員長

増田勝巳 (大森南)

副編集委員長

太田信一 (連合会長推薦)

武藤邦子 (西糀谷二)

編集委員

岡 秀光 (北糀谷)

嶋田英世 (西糀谷一)

佐藤正雄 (西糀谷三)

黒田まゆみ (連合会長推薦)

松田実千代 (西糀谷四)

寺田敏春 (東糀谷一・二)

松原静江 (東糀谷三)

大内憲彰 (東糀谷四・五・六)

津久井典子 (羽田中PTA)

盛田稔雄 (北糀谷小PTA)

令和5年度も

よろしくお願いいたします。

編集後記

私たち地域情報誌の編集委員
は、月に1〜2回の編集会議を
開きます。

今時でいうとクセが強い面々
が揃っているので、話が脱線す
ることもしばしば…。

時には出張所の担当者様が才口
オロする場面も。。。。

ただ一つ、私たちは真剣に地域
情報誌を、糀谷の街を大切に思っ
ています。脱線も議論も糀谷愛
によるものと自負しています。

6月に編集委員会を改定し、
これからも地域の皆様に役立ち
愛される情報誌を目指して、増
田新編集長を筆頭に編集者一丸
となって邁進していきたいと思
います。

